



基盤整備に伴う創設用地（前沢区）

質問 機密文書の危機管理、特に犯罪にも繋がる個人情報などの漏洩防止はどのように行っているか伺います。

市長 奥州市情報公開条例に規定された非開示情報を含む行政文書を機密文書というが、特にこれに限定した取扱いの定めは無いが、整備、保管、廃棄の基本的ルールは、奥州市文書管理規程の定めにより運用している。各部門の文書取扱主任を置き、認めた以外の持ち出しは禁じている。電子化された情報においても、部外者や権限の無い職員の不正アクセス対策も、機器管理や認証カード、パスワード

ドなどにより完全な対策をしています。

○人口の推移について
○地元就職の現状について
○キャリアスタートウイーク推進事業について



さとう しゅうこう
佐藤 修孝
議員

質問 合併時描いた人口推移のシミュレーションと比較し、現状はどうなっているか伺います。

市長 平成20年10月末で、128,765人で、合併時から2,462人減少しています。推計より早いペースで減少している原因は、出生数より死亡数が多い、いわゆる人口の自然減少と、加えて進学や就職による社会減少も多いことです。特に若年層の転出が全体の七割を占めています。

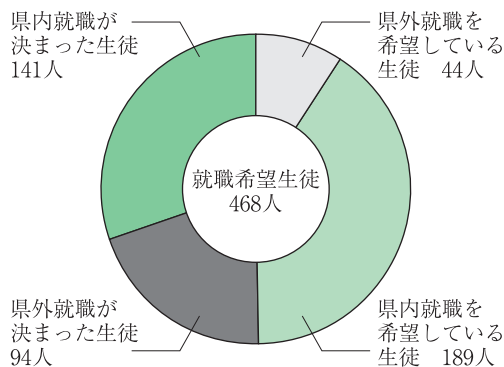
質問 雇用状況は大変厳しい状況であるが、若者が働く場を確保する必要があると思うが、実態はどうなっているのか。また、地元就職という観点で捉えれば、すぐ取り組める対策として、市有林の枝打ちや除間伐等の施業を、失職した人達に働く場として提供するのはいかがでしょうか。

市長 安定所と連携をして、企業

への要請活動や、ものづくり企業ガイドを作成し、学校に配布しています。市有林整備の為の雇用は、雇用対策連絡会議を直ぐ立ち上げ、手法として考えます。

質問 地元就職を勧める手段として、キャリア教育は大切だと思っ、地元就職が増えるよう中学校の社会科の副読本を作成し、子供達の郷土愛や、この地域で仕事に就くことの大切さを醸成すべきと考えますがいかがでしょうか。

教育委員長・教育長 市内360箇所の職場体験リストを作成しました。また、副読本については県



新規高等学校卒業者の職業紹介状況（平成20年9月末現在）

レベルの教育研究所の副読本に追加します。

○予算編成の考え方について
○胆沢城跡の整備について



ちば まさふみ
千葉 正文
議員

質問 予算編成にあたり本庁、総合支所の役割分担は適切に行われているか伺います。

市長 新市建設計画、総合計画をもとにし、基本方針を示し、本庁・総合支所間で連携をとり編成にあっています。今後も本庁主導でオール奥州として統一のとれた予算編成を行います。

質問 補助金は各団体を育成し、円滑な事業運営をすすめるものと考えます。しかし、団体によっては予算不足により事業運営が困難となっています。市は各団体の実状を理解していますが、また、補助金額が適切と考えているか伺います。

市長 市の担当部署において日常的に各団体と対話し連携を密にしていきたい。補助金適正化委員会（仮称）を立ち上げルールづくりを行いたいと考えています。